

## 県社協役員・評議員等研修会を開催

12月16日(金)、熊本交通センターホテルで、本会役員並びに評議員、各種協議会会長など約50名の参加のもと、「県社協役員・評議員等研修会」を開催しました。

はじめに、全社協の渋谷篤男 事務局次長に「社会福祉の動向と県社協の役割」と題して講演をいただきました。渋谷次長は国の「社会保障と税の一体改革成案」で示された個別分野の具体的改革項目の検討内容や「全社協福祉ビジョン2011」に盛り込まれた社会福祉法人の使命や役割、目指す方向などについて、また、県社協の役割として、社会福祉法人(社会福祉施設)と市町村協の距離を埋めることやNPO法人、営利法人等従来の社会福祉関係者以外との距離感の調整、社会福祉関係者のリーダーシップなどが大事だと話されました。

続いて行われた交流・意見交換会では、参加者間の交流を深めるとともに、活発な情報交換が行われました。



【全社協 渋谷事務局次長による講演】

## 福祉教育の推進には施設・社協・地域の連携が不可欠！ ～ 福祉教育セミナー ～



【発達障がい理解のグループワーク】

11月30日(水)、くまもと県民交流館パレアで、学校・社会福祉施設・社協等の関係者約70名の参加を得て「福祉教育セミナー」を開催しました。

田邊剛政 県発達障害者支援センター長による発達障がい児・者への接し方の特別講演では、多くの参加者から「支援の仕方がとても参考になった。今後の指導に役立てたい。」との意見が寄せられました。

また、その後のパネルディスカッションでは、西原村立河原小学校の男性保護者を中心としたボランティアグループ「かわはらんおやじの会」の活動と、小国・南小国の両町社協が1年を通して共同実施している県立小国高校の生徒を対象としたボランティアスクールの実践報告があり、「福祉教育やボランティア活動の推進には、学校とPTA・社協の連携や協力が不可欠なことや、地域とのつながりの大切さを実感した。」との感想が寄せられました。

## 市町村社協基幹職員研修会 総合相談・生活支援研修会を開催

12月7日(水)から8日(木)にかけて、熊本交通センターホテルで「市町村社協基幹職員研修会 総合相談・生活支援研修会」を開催しました。この研修会は、従来全社協が東京を会場に実施していたものを、本年度、県社協との共催により開催したもので、県内外から48名が参加しました。

1日目は、神奈川県立保健福祉大学顧問の山崎美貴子氏に、地域を基盤としたソーシャルワークの基本的概念や、総合相談・生活支援に携わる者として持つべき理念と活動の視点についてご講義をいただきました。

続いて、明治学院大学社会学部附属研究所の志村久仁子氏からは、地域を基盤としたソーシャルワークの実際や基本的手法を、また、玉東町社協の寺本純雄氏からの実践事例を元に、演習を行いました。

2日目は、大阪市立大学大学院教授の岩間伸之氏から、地域福祉のしくみづくりや地域福祉計画への展開、関係機関との連携のすすめ方について学びました。



【講義中の山崎美貴子氏】

## 市町村社協経営基盤強化研究会議を開催

12月16日(金)、熊本交通センターホテルで、市町村社協連合会の主催による「市町村社協経営基盤強化研究会議」が行われ、市町村社協の職員36名が参加しました。

この会議は、新しい社協活動の姿を模索し、今後の社協の経営基盤強化のあり方について研究するもので、今回は基調講演をはじめ、「地域住民に寄り添う社協でありつづけるために今取り組んでいること」をテーマに、精力的に地域住民との協働を行なっている阿蘇市社協の山本由紀子氏、上天草市社協の西川みち恵氏に実践発表を行なっていただきました。



## 合格者368人 ～介護支援専門員実務研修受講試験～

去る10月23日(日)に実施した「平成23年度熊本県介護支援専門員実務研修受講試験」の合格者番号の発表を12月9日(金)に行いました。また、昨年度に引き続き、本会ホームページに正答番号、合格基準を併せて掲載しました。本年度の結果は、申込者数3,027人、受験者数2,786人、合格者数368人で合格率は13.20%(参考:平成22年度18.15%、平成21年度18.77%)でした。

本試験の合格者は、1月12日(木)から延べ7日間の日程で実施する「平成23年度熊本県介護支援専門員実務研修」の全課程を修了後、県に登録申請を行い、登録後に介護支援専門員として実働できることとなります。

## 芦北町湯浦地区で『熊本見守り応援隊』見守り模擬訓練を実施



【見守り模擬訓練風景】

12月14日(水)、芦北町もやい直しセンター「きずなの里」で、芦北町民生委員児童委員協議会(民児協)・芦北町社協・県民児協主催のもと、熊日新聞湯浦販売センター等の共催を得て、一人暮らしの高齢者と徘徊する高齢者の2つの事例を想定した、見守り模擬訓練が実施されました。

訓練は、声かけ等を行う際の留意点を確認しながら進められ、配役担当者の名演技ぶりに見学者から笑いが起こるなど、終始和やかな雰囲気のもと実施されました。訓練終了後、参加者からは「これからは訓練で学んだことを思い出し、関係機関との連絡もスムーズに取れるようにしたい」との感想も寄せられるなど、今後の見守り活動の参考となる有意義な訓練となりました。

## 熊本県生命保険協会から福祉巡回車を寄贈

県生命保険協会から、福祉巡回用の軽自動車1台が市町村社協に寄贈されることとなり、寄贈先として決定した山江村社協に対し、12月6日(火)に県総合福祉センター玄関前で寄贈式が行われました。

市町村社協への福祉車両の寄贈は、平成3年から毎年実施されており、寄贈された福祉車両は、今回分を含めて計56台になりました。また、県生命保険協会では、震災で被災した東北地方の市町村社協の車も多数失われたことから、宮城県、福島県にも1台ずつ計2台を贈られます。



【寄贈式の様子】

## 東京エレクトロン九州株式会社様から寄付金をいただきました。



【東京エレクトロン九州(株)執行役員佐伯様(右)】 ありがとうございます。

12月6日(火)、本会事務局で、東京エレクトロン九州株式会社様から約58万円をご寄付いただきました。今回の寄付は、同社が各事業所の社員食堂で人気の一品を「マッチングギフトメニュー」に選定し、この代金から10円を募金して積み立て、同額を同社が拠出し、地域の福祉団体等に寄付するという、同社と社員の方々が一体となって取り組まれている募金活動によるものです。ご寄付いただきました浄財は、社会福祉振興基金に積み立て、民間福祉団体やボランティアの活動支援、社会福祉事業の振興などに有効に活用させていただきます。

# 各課トピックス

\* お問い合わせは、県社協各課まで

総務課	県民福祉課
TEL 096-324-5454 / FAX 096-355-5440	TEL 096-324-5470 / FAX 096-355-5440
<p>◆冬季向け家庭常備薬等の斡旋のご案内◆            社会福祉従事者の福利厚生事業の一環として、家庭常備薬等を斡旋します。            感冒薬や栄養剤、メタボ対策商品等を市販価格より安価で購入することができます。            ・締切日 平成24年1月10日(火)まで            ・配布日 平成24年2月上旬を予定            ※ご案内はすでに発送しています。            ※商品についてのお問い合わせは、白石薬品株式会社 TEL 072-961-7471まで</p>	<p>◆市町村社協会計担当職員研修会のご案内◆            日時 平成24年2月16日(木)10:00~16:00            場所 熊本交通センターホテル            テーマ 社会福祉法人新会計基準について            講師 鈴木 俊昭 氏            (前 宮崎県社協 人材育成課長)            参加費 2,000円 (別途書籍「社会福祉法人新会計基準 [Q&amp;A・資料]」1,260円が必要です)            ※詳細は文書・メールにてお知らせいたします。</p>
施設福祉課	民生課
TEL 096-324-5462 / FAX 096-355-5440	TEL 096-324-5475 / FAX 096-355-5440
<p>◆社会福祉法人会計実務研修会のご案内◆            日時 平成24年2月8日(水)13:30~16:30            場所 KKRホテル熊本 2階「五峯・城彩」            テーマ 社会福祉法人会計について～会計決算～            講師 公認会計士 立石 和裕 氏            参加費 3,000円            締切日 1月18日(水)まで            ※開催要項は、社会福祉法人・社会福祉施設及び市町村社協に配付しております。</p>	<p>◆教育支援資金のご案内◆            来年度に入学を予定されている方の、月々の学費等の修学に必要な費用については、教育支援資金の教育支援費を次のとおり取り扱います。            本会受付 平成24年2月1日(水)～            要件 本資金の申込みと併せて、日本学生支援機構等の他の奨学金を申込みこと。            その他 入学後も申込可能です。その場合、市町村社協受付月分からの申込みとなります。            ※就学支度費の受付は、3月15日(金)本会到着分までです。</p>
福祉人材・研修センター	地域福祉権利擁護センター
TEL 096-322-8077 / FAX 096-324-5464	TEL 096-324-5474 / FAX 096-355-5440
<p>◆くまもと福祉ワークフェア2012のご案内◆            福祉関係事業所の労働力確保及び求職者の就職支援のため、福祉職種を対象とした就職面接会を開催します。            日時 平成24年2月16日(木)13:30~16:00            場所 「興南会館」熊本市本山町131            参加事業所 30社~40社            事業所募集期間 平成23年12月20日(火)~平成24年1月11日(水)            問合先 ハローワーク熊本            TEL096-371-8610 / FAX 096-371-0614</p>	<p>◆成年後見制度利用実務研修会及び法人後見制度利用促進検討会議のご案内◆            近年、地域福祉権利擁護事業から成年後見制度への移行を検討・実施するケースが増えつつあり、法人後見受任団体として、社協への期待も高まる状況の中、下記により、標記研修会及び会議を開催いたします。            日時 平成24年1月30日(月)            研修会10:00~会議13:10~            会場 熊本県総合福祉センター 5階 研修ホール            参加費 1,000円(※研修会のみ)</p>
ボランティアセンター	福祉サービス評価センター
TEL 096-324-5436 / FAX 096-324-5427	TEL 096-324-5473 / FAX 096-324-5456
<p>◆社会福祉施設ボランティア担当職員研修会◆            県民のボランティア活動への参加促進と施設利用者のQOLの向上を目的として開催します。            日時 平成24年2月9日(木)~10日(金)            場所 熊本交通センターホテル            講義演習 「ボランティアの集まる施設のつくり方」            講師 日本ボランティアコーディネーター協会運営委員 障害者支援施設副主任生活支援員 坂口 平 氏            詳細 <input type="text" value="熊本県ボランティアセンター"/> <input type="button" value="検索"/></p>	<p>◆5事業所の第三者評価を実施中◆            現在、当センターでは、県内5事業所の福祉サービス第三者評価を実施しています。(特別養護老人ホーム2、保育所1、訪問介護事業所1、救護施設1)            事業所の評価結果は、順次、県のホームページに公表される予定です。過去の受審事業所の評価結果や第三者評価事業の概要なども県のホームページに掲載されていますので、是非一度ご覧ください。  <input type="text" value="熊本県福祉サービス第三者評価"/> <input type="button" value="検索"/></p>